

スチームクリーナー Slim 2WAY

ND-SC282B

家庭用

組立取扱説明書

保証書付



もくじ

1.安全上のご注意	2
2.洗浄する対象についてのご注意	4
3.各部の名称	5
4.組み立て方	6
5.使い方	10
6.お手入れの仕方	13
7.保管の仕方	13
8.故障かなと思ったら	14
9.仕様	15
10.保障とアフターサービス	15
保証書	16

このたびはお買い上げいただきまことにありがとうございます。

この説明書をよくお読みになり正しくお使いください。

ご使用前に安全上のご注意を必ずお読みください。

この説明書はお使いになる方がいつでも見ることができるよう大切に保管してください。

「保証書」は「お買い上げ日」「販売店名」の記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

●このスチームクリーナーは一般家庭用です。他の用途でのご使用はしないでください。
思わぬ事故の原因となります。

●本製品は日本国内家庭用です。電源電圧や周波数の異なる海外では使用できません。

●本製品は吸引式の掃除機ではありません。

●地震・震災など緊急時や異常時には、直ちに電源プラグを抜き、ご使用を中止してください。

1. 安全上のご注意

※ここに示した注意事項は、表示内容を無視して誤った使い方をした時に生じる危害や損害の大きさと切迫の程度を、次の表示で区分し説明しています。
いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡又は重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性及び物的損害の発生が想定される内容を示しています。

図記号の意味

	禁止行為であることを告げるもので、近傍に具体的な内容を説明しています。
	行為を強制したり指示をするもので、近傍に具体的な内容を説明しています。

 警告	
 分解禁止	修理技術者以外は、絶対に分解・修理・改造はしない。 発火・ケガ・異常動作の原因になります。修理はお買い上げの販売店または弊社窓口にお問い合わせください。
 禁止	交流100V以外では使用しない。 火災・感電・故障の原因になります。
 禁止	電源コードや電源プラグを傷つける行為をしない。 無理に曲げる・引っ張る・ねじる・挟み込む・重いものなどを上にのせるなどや加工はしない。電源コードが破損し火災・感電の原因になります。
 禁止	電源コードや電源プラグが痛んだ場合は使用しない。 発火・感電の原因になります。
 強制	電源は交流100Vの定格15A以上のコンセントを単独で使用する。 他の器具と使用するとコンセントが異常発熱し発火や感電の原因になります。
 強制	延長コードを使用する場合は、15A規格の10m以内のものを伸ばして使う。 規格外の延長コードや、たばねたまま使うと感電・ショート・発火の原因になります。
 強制	電源コードや電源プラグは正しく使う。電源プラグのほこりは取りのぞく。 火災・感電の原因になります。
 強制	電源プラグはコンセントの奥まで確実に差し込む。 ショートによる発火・感電の原因になります。
 プラグを抜く	お手入れや点検、移動の際は、必ず電源プラグをコンセントから抜く。 感電・ケガの原因になります。
 禁止	本体や電源プラグを水につけたり、水をかけたりしない。 感電・故障の原因になります。
 禁止	電源コードをたばねて使用しない。 火災の原因になります。
 強制	作業をするときは、ゴム手袋を着用してください。 不意にスチームがかかると、やけどの危険があります。
 禁止	ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしない。 感電・やけど・ケガの原因になります。

⚠ 警告

 禁止	監督が必要な人もしくは子供に、使用させたり遊ばせたり手の届くところで使わない。 感電・やけど・ケガのおそれがあります。
 禁止	人やペットに向けて使用しない。 死亡・やけどのおそれがあります。
 禁止	水用タンクに常温の水・蒸留水以外の液体を入れて使用しない。 故障・発火・ケガの原因になります。
 禁止	灯油・ガソリン・シンナーなど引火性のあるもののそばで使用しない。 火災の原因になります。
 禁止	酸性・アルカリ性・塩素系カビとり剤などを使用しない。 やけどやケガ、清掃対象の破損・変色・変形などの原因になります。
 禁止	使用中や使用直後は噴出口やスチームに触れない。 高温のためやけどの危険があります。
 強制	使用前にホースやノズルに詰まりがないよう清掃する。ノズルはノズルクリーナーピンで清掃する。 清掃をおこたると破損やケガの原因になります。
 強制	異常や故障がある場合は、使用を中止し電源スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜く。 発煙・発火・感電のおそれがあります。 異常や故障がある場合は、お買い上げの販売店または弊社にお問い合わせください。 異常の例 ●こげくさいにおいがする。●本体が異常に熱い。 ●電源プラグ・電源コードが異常に熱い。●運転中ビリビリと電気を感じる。 ●電源コードを動かすとパイロットランプが点灯したり消えたりする。

⚠ 注意

 強制	作業を中断するときや、その場を離れるときは電源スイッチを切り電源プラグをコンセントから抜く。 ショート・発火などの原因になります。
 強制	電源プラグを抜くときは、必ず電源プラグを持って引き抜く。 電源コードの破損や、ショートして発火・感電の原因になります。
 禁止	電源スイッチを入れたまま電源プラグを抜かない。 感電の原因になります。
 禁止	製品を踏んだり、無理に曲げたりしない。 ケガや破損・故障の原因になります。
 強制	持ち上げるときは、必ずハンドルを持つ。 本体が落下して、ケガ・床にキズをつける・本体破損などの原因になります。
 禁止	長い時間同じ場所にスチームを吹きつけない。 清掃対象の破損・変色・変形などの原因になります。
 禁止	水用タンクが空のまま運転し続けない。 故障の原因になります。
 禁止	電気製品にスチームをあてない。 電気製品の故障の原因になります。

⚠ 注意

- 本製品は家庭用の清掃用品です。業務用には使用しないでください。
- 屋外では使用しないでください。
- 使用する前には、必ず破損の有無を点検してください。
- 作業を中断するときは、電源を入れたまま熱い状態で放置しないでください。必ず電源スイッチを切って電源プラグをコンセントから抜き、スチームが誤って出ないようにしてください。
- パッドやノズルの取り付け・交換をするときは、必ず常温にさめてから行ってください。
- 専用部品以外のパッドやノズルは、たいへん危険ですので使用しないでください。
- 水用タンクに水を残したまま保管しないでください。再度使用する場合はタンクの内部を洗浄し汚れや詰まりがないことを確認してください。
- 本製品は吸引式の掃除機ではありません。ゴミやほこりは取り除いてください。作業後の汚れは拭き取ってください。
- ゴム製品などに付着したカビ、長期間放置された油汚れ・水アカ汚れ・シミ汚れなど、汚れによっては落とすことができない場合があります。
- 使い始めには、本体などに残っていた水が熱湯となって噴き出ることがあります。スチームが安定するまでおまちください。
- 使用するときはペット(犬・猫・鳥・他小動物や植物など)や子供は別の部屋に移して、換気をよくしてください。
- 標高の高いところや冬場などはスチーム温度が低くなる場合があります。

2. 洗浄する対象についてのご注意

- 熱や湿気に弱い製品はスチーム洗浄には適しません。同じような床素材であっても、表面仕上げや設置の違いによりスチーム洗浄には適さない場合があります。
- スチームで洗浄をする前に、洗浄する対象の材質や特性を確認し、目立たないところで試してからご使用ください。
- 同じ箇所に長時間あてると変色や破損の原因となりますのでご注意ください。

カーペットについて

スチーム洗浄に適さないものがあります。カーペットの品質表示や説明書を確認してください。

畳について

湿気が残ったままだとカビの原因になります。換気をよくしてよく乾燥させてください。またスチームのあて過ぎは、変色や破損の原因となります。

フローリングについて

塩化ビニール製樹脂やムク材の床などは、反りや変形や破損をすることがあります。樹脂製ワックスなどのつや出し保護剤を施した床は、保護剤が白く変色したり剥がれることがあります。

過剰に同じ箇所へのスチームを繰り返すと床材破損の原因となります。

ガラスやプラスチック類について

スチームの熱で割れる・変形するなどの危険があります。

壁紙・土壁・化粧壁について

はがれや変色することがあります。

革・麻製品や合成繊維・染物など

色落ちや変色、縮みや変形することがあります。

3. 各部の名称



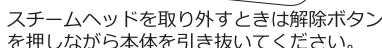
スチームモップ^oとして使用する場合

- ## 1. ハンドルバーの取付

※ハンドルバーの向きに注意してください。

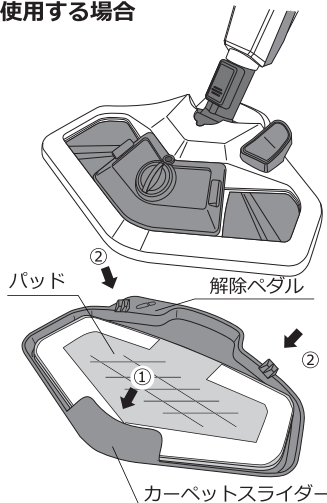
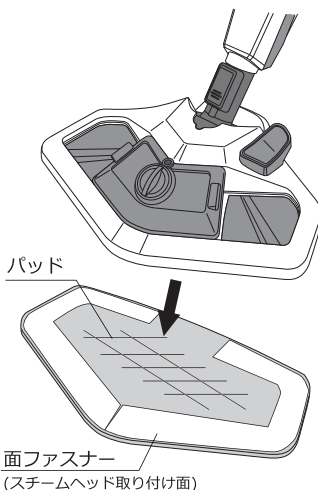


2. スチームヘッドの取付



4.パッドの取付

パッドのみで使用する場合



①②の順でスチームヘッドに取り付けてください。

カーペットスライダーを取り外すときは
解除ペダルを踏み、②①の順でスチーム
ヘッドを取り外してください。

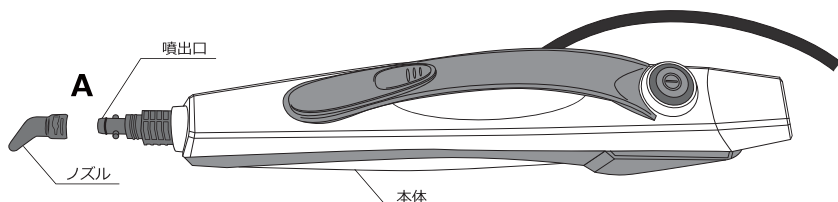


ハンディスチームとして使用する場合-1

ハンディスチームとして使用する場合は、**本体に直接ノズルを取り付ける方法と、ホースを取り付ける方法(8・9ページ)**があります。

ノズルは、用途にあわせて付属のアタッチメントを取り付けます。

本体に直接ノズルを取り付ける方法



部品の取付

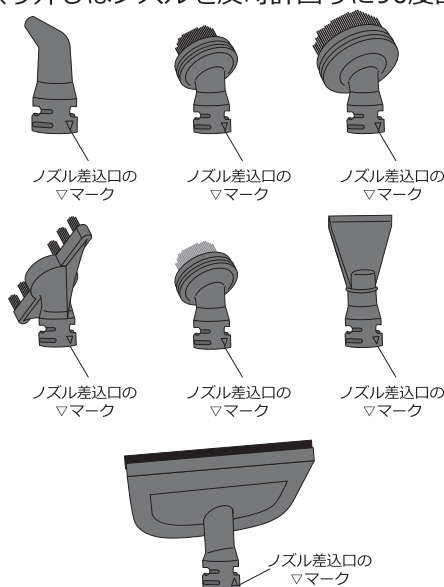
A.本体とノズルの取付

ノズルは用途により付属のノズルをお選びください。

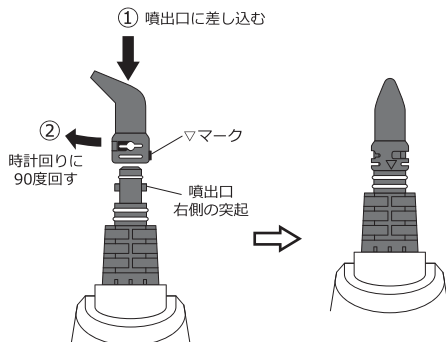
①ノズル差込口の▽マークを本体噴出口の右側の突起に合わせて差し込みます。

②ノズルを時計回りに90度回して固定します。

取り外しはノズルを反時計回りに90度回し、引き抜いてください。



ノズルの取付例



本体噴出口を上からみた図

ノズルの噴出口が下を向くように取り付けてください。

注意



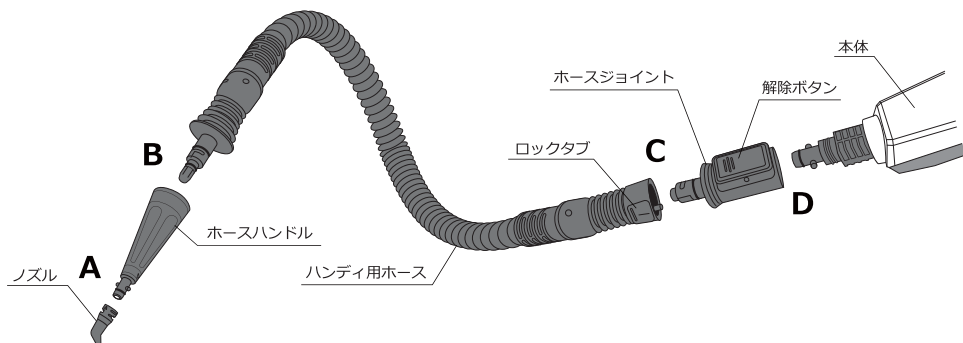
再使用する場合は、タンクの洗浄やノズルクリーナーピンでのノズルの清掃及び破損の有無を点検してください。

組立をするときは、必ず常温にさめた状態でおこなってください。

必ず電源スイッチを切って電源プラグをコンセントから抜き、スチームが誤って出ないようにしてください。

ハンディスチームとして使用する場合-2

ホースを取り付ける方法



各部品の取付

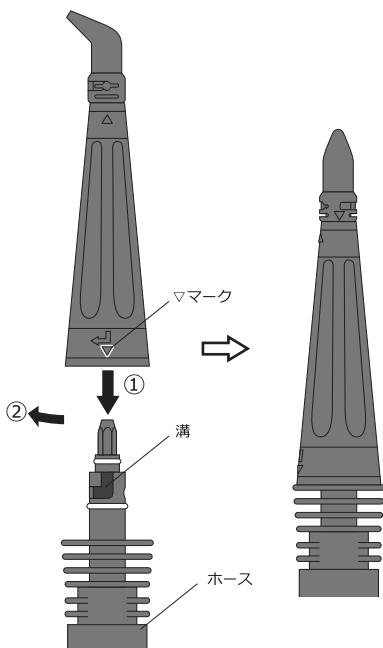
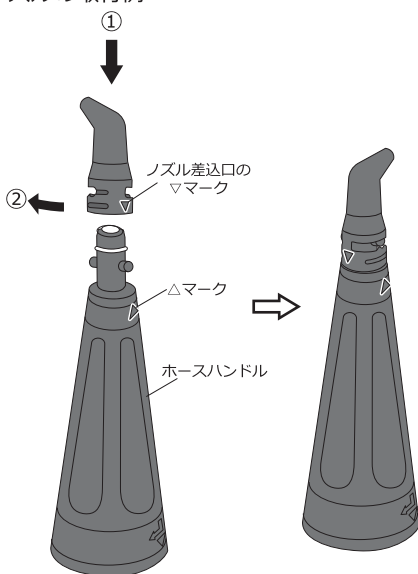
A. ノズルの取付

- ① ノズル差込口とホースハンドルの▽マーク同士を合わせて差し込みます。
 - ② ノズルを時計回りに90度まわして固定します。
- 取り外しはノズルを反時計回りに90度まわし、引き抜いてください。

B. ホースハンドルの取付

- ① ハンドル差込口の▽マークをホースの溝に合わせて差し込みます。
 - ② ハンドルを時計回りに90度回して固定します。
- 取り外しはハンドルを反時計回りに90度まわし、引き抜いてください。

ノズルの取付例



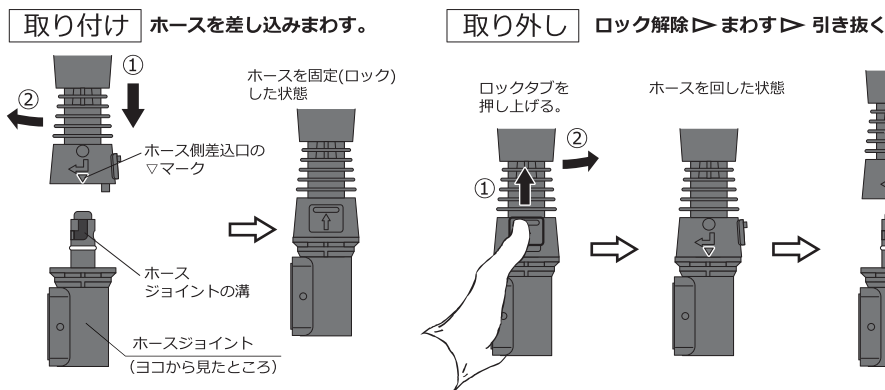
C.ハンディ用ホースとジョイントの取付

取り付け

- ①ホースのロックタブ側差込口の▽マークをジョイントの溝に合わせて差し込みます。
- ②時計回りに90度まわすと、ロックがかかります。

取り外し

- ①ロックタブを矢印方向に押し上げながら、②ホースを反時計回りに90度まわしてから引き抜いてください。



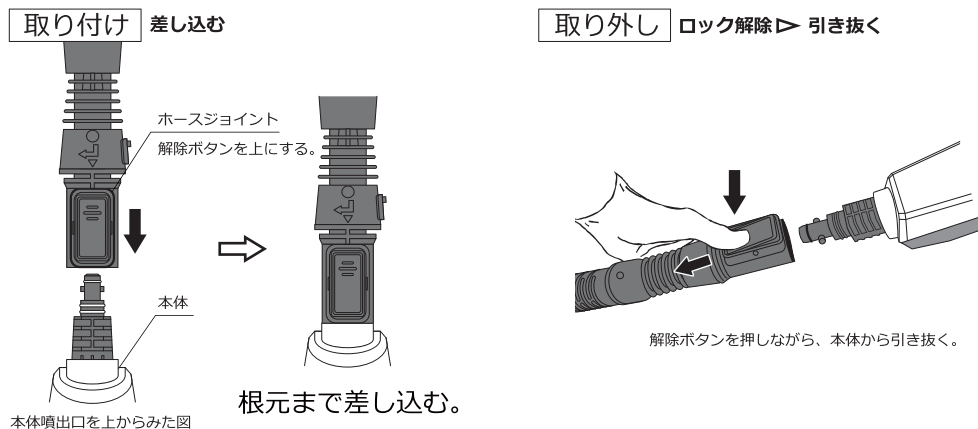
D.ホースジョイントと本体の取付

取り付け

ジョイントを本体噴出口の根元までしっかり差し込みます。

取り外し

解除ボタンを押しながら、本体から引き抜いてください。



 注意	再使用する場合は、タンクの洗浄やノズルクリーナーピンでのノズルの清掃及び破損の有無を点検してください。(ノズルの清掃は13ページ参照) 組立をするときは、必ず常温にさめた状態でおこなってください。必ず電源スイッチを切って電源プラグをコンセントから抜き、スチームが誤って出ないようにしてください。
---------------	--

5. 使い方

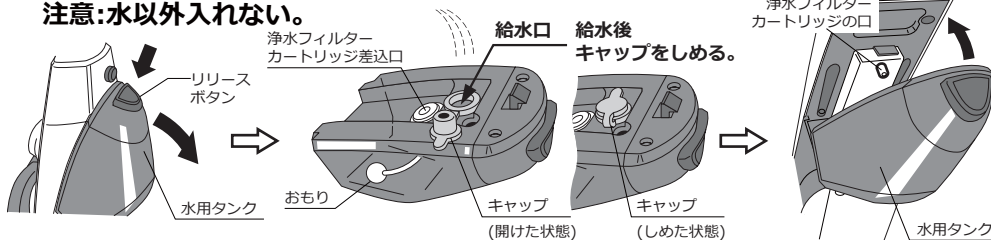
 注意	 ご使用する前には「安全上のご注意」から「洗浄する対象についての ご注意」までをよくお読みください。 使用する前には、必ず破損の有無を点検してください。 再使用する場合は、タンクの洗浄やノズルクリーナーピンでのノズルの 清掃を行ってください。(ノズルの清掃は13ページ参照)
--	---

①-1水用タンクに水を入れる。

水用タンクを本体から外します。水用タンクのリリースボタンを押しながら下に引き抜いてください。

キャップを開けて水を補給してください。給水後はキャップをしっかりとめてください。こぼれた水は拭き取ってください。水タンクの装着は浄水フィルターカートリッジの口にはめるように押し上げて本体に装着してください。

注意:水以外入れない。



水用タンクについて：タンク内のチューブ先端には金属製のおもりがついています。

おもりがタンクにあたるとカカカタと音はしますが故障ではありません。

浄水フィルターカートリッジについて：浄水フィルターカートリッジは消耗部品です。黄色く変色してきたら交換時期です。新しいカートリッジを購入し交換してください。

 注意	 強制  禁止 水用タンクに給水するときは、電源スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜いてください。 井戸水や硬水は使用しないでください。水道水であっても硬水の場合は使用しないでください。故障の原因になります。
--	--

①-2洗剤用タンクに洗剤を入れる。

スチーム(水)のみで使いたい場合は、洗剤を入れる必要はありません。

スチームモップとして使用する時は洗剤用タンクに洗剤を入れて使用することができます。洗剤は適量の液体中性洗剤を水で薄めたものを使用してください。スチームに混合されてスチームヘッドから噴出します。

洗剤の濃度が濃すぎると混合されませんのでご注意ください。

違う洗剤を混ぜて使用しないでください。

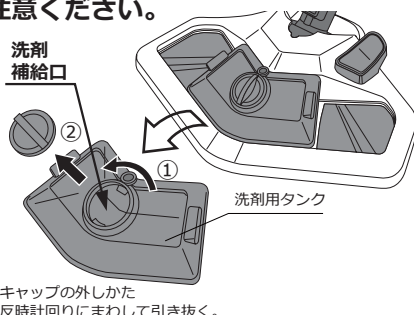
洗剤用タンクをスチームヘッドからはずします。洗剤用タンクの両わきを持ちながら引き抜いてください。

キャップを開けて洗剤を補給してください。

補給後はキャップをしっかりとめてください。

こぼれた洗剤は拭き取ってください。

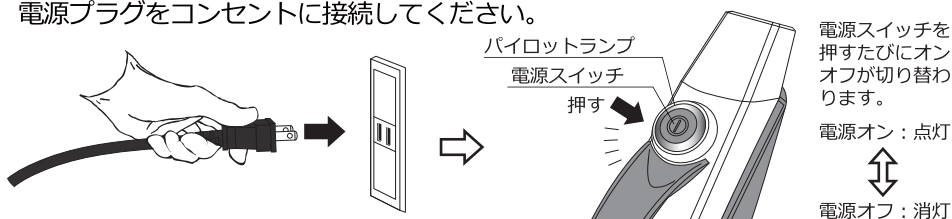
洗剤用タンクの装着はスチームヘッドの所定の位置に装着してください。



 注意	 強制 洗剤を使用する場合は、洗浄する対象が洗剤を使用しても問題がないか確認してください。
--	--

②電源を入れる。

電源プラグをコンセントに接続してください。



本体の電源スイッチを押してください。

電源スイッチのパイロットランプが青に点灯し本体が噴射準備をします。

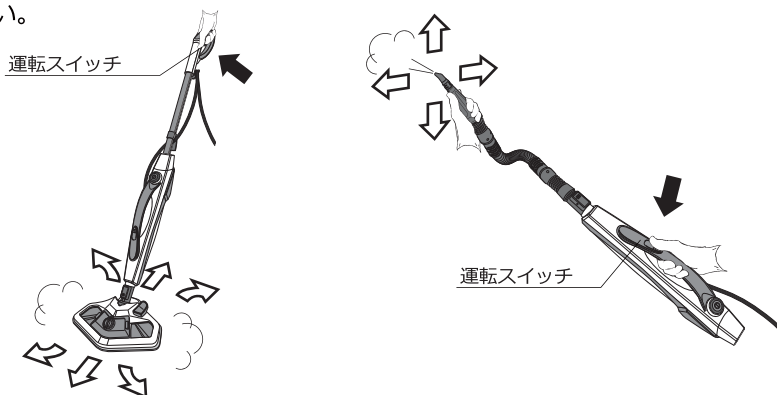
噴射準備にかかる待機時間は約40秒です。噴射準備が完了すると電源スイッチのパイロットランプが赤みを帯びます。

③スチームを噴射する。

ハンドルを持ち、運転スイッチをにぎるとスチームが噴射します。

運転スイッチをはなすとしばらくたってからスチームが止まります。

使いはじめはヒーター温度・圧力が安定するまで噴射が不安定になることがあります。製品の不具合ではありません。スチームが安定したらノズルやスチームヘッドを、洗浄対象の汚れた場所にあててゆっくり動かして、浮いた汚れは拭き取りください。



警告		作業をするときは、ゴム手袋を着用してください。 不意にスチームがかかると、やけどの危険があります。
		人やペットに向けて使用しない。死亡・やけどのおそれがあります。

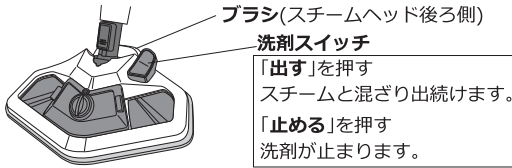
注意		水用タンクが空のまま運転し続けない。故障の原因になります。
		長い時間同じ場所にスチームを吹きつけない。 清掃対象の破損・変色・変形などの原因になります。
		作業を中断するときや、その場を離れるときは電源スイッチを切り電源プラグをコンセントから抜く。ショート・発火などの原因になります。
		電気製品にスチームをあてない。 電気製品の故障の原因になります。

スチームを噴射するの続き

汚れがひどいとき

スチームモップの場合は、洗剤用タンクに洗剤を入れて洗剤スイッチ「出す」を押してご使用ください。スチームヘッド後ろ側のブラシと併用するなど汚れを落としてください。浮いた汚れは残った水や洗剤と一緒に拭き取ってください。

ハンディスチームの場合は、ブラシ付ノズルなどを使用し、汚れに直接洗剤をつけてご使用ください。浮いた汚れは残った水や洗剤と一緒に拭き取ってください。



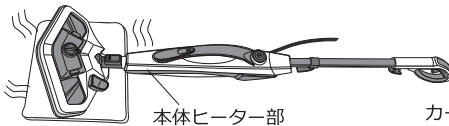
水の給水

使用中、水用タンクの水が減ったら 10 ページの「5. 使い方①-1 水用タンクに水を入れる。」の手順で給水してご使用を継続してください。(連続使用の目安 2 時間程度)

作業を終えるとき

本体内の残った水は運転スイッチで使い切ってください。作業を終えても本体はしばらく高温です。水タレや蒸気・高温になっている部品の影響がないように、雑巾やビニールなどを敷き、その上に置いて常温になるまでさましてください。

高温：スチームヘッドやノズルホース、本体ヒーター部



注意

- 作業を中断するときは、電源を入れたまま熱い状態で放置しないでください。必ず電源スイッチを切って電源プラグをコンセントから抜き、スチームが誤って出ないようにしてください。
- パッドやノズルの取り付け・交換をするときは、必ず常温にさめてから行ってください。
- 本製品は吸引式の掃除機ではありません。ゴミやほこりは取り除いてください。作業後の汚れは拭き取ってください。
- ゴム製品などに付着したカビ、長期間放置された油汚れ・水アカ汚れ・シミ汚れなど、汚れによっては落とすことができない場合があります。

④ 運転を終了する。

本体の電源スイッチを押して電源をオフにします。パイロットランプが消灯します。



電源プラグをコンセントから抜いてください。

注意



電源スイッチを入れたまま電源プラグを抜かない。
感電の原因になります。

電源プラグを抜くときは、必ず電源プラグを持って引き抜く。
電源コードの破損や、ショートして発火・感電の原因になります。

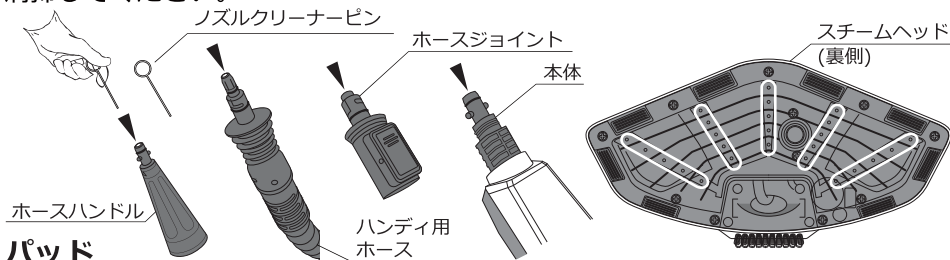
6. お手入れの仕方



使用後しばらくは高温です。製品を使い終わったら、必ず電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて常温にさめたことを確認してください。

本体・ホース・ノズルの清掃

水を含ませたやわらかい布をかたくしぼって汚れをふき取ってください。ノズルや本体の噴出口等は、ノズルクリーナーピンでつまりがないように、よく清掃してください。



パッド

パッドはスチームヘッドから外し中性洗剤とぬるま湯で手洗いするか、洗濯機の弱回転で洗濯ネットに入れて洗ってください。

他の洗濯物と一緒に洗わないでください。



注意



禁止

シンナー・アルコール・ベンジンなど使用しないでください。本体の水洗いはしないでください。故障の恐れがあります。本体自体にスチームを噴射しないでください。

7. 保管の仕方



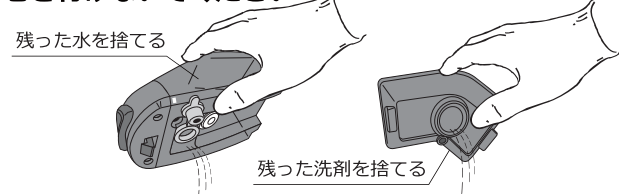
使用後しばらくは高温です。製品を使い終わったら、必ず電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて常温にさめたことを確認してください。

残った水用タンクの水や洗剤用タンクの洗剤は完全に捨ててください。

ノズル等は保管前にメンテナンスピンでよく清掃してください。

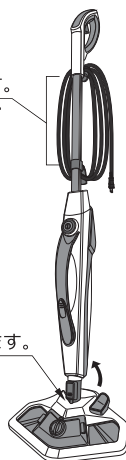
本体や付属品はよく乾かし涼しく乾燥したところに保管してください。

スチームモップとして組み立てた場合は、直立することができます。電源コードは、電源コードホルダーとフックにゆるく巻き付けてください。電源コードは、本体に巻き付けしないでください。



電源コードが巻き付けできます。ゆるく巻き付けてください。

垂直に立てるとロックがかかります。倒すとロックが解除されます。



注意



強制

必ず製品の各部品が常温にさめたことを確認してください。水用タンクの残った水は必ず捨ててください。洗剤用タンクの残った洗剤は必ず捨ててください。

お子様の手の届かないところに保管してください。

8. 故障かなと思ったら

使用中異常が生じた場合は事故防止のため使用を中止し電源をお切りください。
修理を依頼される前に本書をよくお読みの上、下記の点を確認してください。
それでも解決しないときはお買上げの販売店か、または日本電興株式会社の問い合わせ窓口にお問い合わせください。

こんな時は？	点検事項	対処方法
運転しない。	電源プラグがコンセントに接続されていますか？	電源プラグをコンセントに正しく接続してください。
	コンセントに電源がきていますか？	ブレーカーを確認してください。
	電源スイッチを押しましたか？	電源スイッチを押して電源を入れパイロットランプが点灯することを確認してください。
	運転スイッチを入れましたか？	運転スイッチを入れてください。
水・スチームが漏れる。	取り付けは確実にしておこないましたか？	電源を切り、コンセントから電源プラグを抜き、製品が完全に冷めた状態で正しく接続してください。
スチームが出ない。 パタパタ音がする。	水タンクに水を入れましたか？	説明書を確認し正しく給水してください。
スチームが少ない。	水タンクの水は十分ありますか？	
	ノズル・噴出口・水タンクに水アカがたまっていますか？	ノズルクリーナーピンで掃除してください。説明書を確認し正しくお手入れしてください。
床に白い跡が残る。	スチームを長い時間当て過ぎていませんか？	スチームを同じ場所に長い時間当て過ぎないでください。
	スチームヘッドのパッドが濡れ過ぎていませんか？	説明書を確認し乾かすか、新しく購入してください。
	洗剤用タンクの洗剤の濃度が濃過ぎませんか？	床に残った洗剤はカラ拭きして、お取り除きください。

**警告**



分解禁止

修理技術者以外は、絶対に分解・修理・改造はしない。発火・ケガ・異常動作の原因になります。修理はお買上げの販売店または弊社窓口にお問い合わせください。

長期ご使用の製品の点検を

愛情点検



ご使用の際このような症状はありませんか？

- ・ 焦げ臭い“におい”がする。
- ・ 電源プラグや電源コードが異常に熱い。
- ・ 本体が異常に熱い。
- ・ 運転ランプが点灯したり消えたりする。
- ・ 運転中にビリビリ電気をを感じる。・ その他の異常がある。

ご使用中止

このような症状のときは、故障や事故防止のため、電源を切りコンセントから電源プラグを抜き、必ず販売店または下記窓口にて点検・修理を依頼してください。

9. 仕様

製品寸法(モップ時)	本体:奥行53X 幅8 X 高さ14.5cm(高さ112 X 幅30.5 X 奥行19.5cm)		
製品重量(モップ時)	本体:約1.5kg (約2.4kg) 水を含まず		
電源	AC100V 50/60Hz	待機時間	約40秒
消費電力	1200W	連続使用時間	約15分
加熱方式	シースヒーター方式	スチーム温度	約95℃
温度過昇防止装置	温度ヒューズ240℃	最大噴射圧力	約1気圧
サーモスタット	110/170℃	水タンク容量	約320ml
電源コード長	約6m	洗剤タンク容量	約120ml
ホース長	約75cm	原産国	中国
セット内容	本体 モップハンドルバー、カーベットスライダー、パッド、スチームヘッド ハンディ用ホース、ホースハンドル、ホースジョイント ノズル、樹脂製ブラシ付ノズル、金属製ブラシ付ノズル、樹脂製ワイド ブラシ付ノズル、樹脂製隙間ブラシ付ノズル、ワイパーノズル、ワイパ ーノズル用パッド、樹脂製スクレーパー付ノズル ノズルクリーナーピン、説明書(本紙)		

この製品は業務用ではありません。※商品の仕様は予告なく変更することがあります。

10. 保証とアフターサービス

- ①この製品は保証書がついております。お買上げの際に、販売店よりかならず保証欄の「お買上げ年月日」と「販売店印」の記入をお受けください。
- ②保証期間はお買上げ日より1年です。保証期間中の修理に際しましては、保証書をご提示ください。保証書の記載内容によりお買上げ販売店が修理を受付致します。その他詳細は保証書をご覧ください。
- ③保証期間経過後の修理については販売店または日本電興株式会社にご相談ください。
- ④この製品の補修用性能部品の最低保有期間は製造打切後6年です。性能部品とはその製品の機能を維持するために必要な部品です。
- ⑤アフターサービスについてご不明な点や消耗部品の購入については、お買上げの販売店が本書に記載の日本電興株式会社へお問い合わせください。

お問い合わせ窓口

日本電興株式会社

〒486-0912 愛知県春日井市高山町 2 丁目 31-5

TEL 0568-34-6688 FAX 0568-34-6611

フリーコール 0120-996-187 (土・日・祝祭日を除く 9:00 ~ 12:00、13:00 ~ 17:00)

メールアドレス nd@nihondenkeno.com

スチームクリーナースリム 2WAY 保証書

形名	ND-SC282B					
無償修理保証期間	お買上年月日：		年	月	日より1年間（消耗品を除く本体）	
お客様様	お名前 ご住所 〒		TEL			
販売店	店名 住 所		TEL			

本書は本書記載内容で無償修理を行うことをお約束するものです。上記「無償修理保証期間」中に故障が発生した場合は、商品と本書をご持参ご提示のうえお買上げの販売店に修理をご依頼ください。

- 所定記入欄が空欄のままですと、本書は有効とはなりません。記入のない場合は直ちにお買上げの販売店へお申し出ください。
- お客様にご記入いただいた保証書の控えは、保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検活動のために記載内容を利用して頂く場合がございますので、ご了承ください。
- 本書は再発行いたしませんので紛失しないように大切に保管してください。

<無償修理規定>

- 1.取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った正常な使用状態で、保証期間内に故障した場合は、無償修理いたします。
- 2.ご転居、ご贈答品等で修理依頼ができない場合には、取扱説明書に記載してあります日本電興(株)が販売店へご相談ください。
- 3.保証の範囲は本製品自体の無償修理に限ります。保証期間内においても、その他の保証は致しかねます。
- 4.保証期間内でも、次のような場合には有償修理となります。
 - (イ)使用上の誤りや不当な修理、改造による故障及び損傷。
 - (ロ)お買上げ後の転倒、移動、輸送、落下等による故障及び損傷。
 - (ハ)火災、地震、風水害、ガス害、落雷、その他天災地変、公害や異常電圧その他の外部要因による故障及び損傷。
 - (ニ)一般家庭用以外(例えば業務用の長時間使用、車両、船舶への搭載)に使用された場合の故障及び損傷。
 - (ホ)本書のご提示がない場合。
 - (ヘ)本書にお買上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書きかえられた場合。
 - (ト)ゴム部品、パッド・ノズル・ワイパー・パッキン・フィルター等の消耗部品及び油脂類。
 - (チ)腐食、スチーム穴づまりによる故障及び損傷。
- 4.本書は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in Japan.

修理メモ

※この保証書によって保証書を発行しているもの（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権限を制限するものではありません。

日本電興株式会社

〒486-0912 愛知県春日井市高山町2丁目31-5

TEL 0568-34-6688 FAX 0568-34-6611

フリーコール 0120-996-187 (土・日・祝祭日を除く9:00～12:00、13:00～17:00)

URL <http://www.nihondenko.com>